

## ケミカルピーリングを受けられた方へ

### 治療後の処置

- ・施術後 3 日間は、朝と夜、化粧水として**ポストピールローション**をお使いください。ピーリング後はお肌が乾燥しがちなので、十分に水分補給を行います。約 500 円硬貨大をコットンに含ませ、顔になじませます。
- ・施術後、UV ケアを開始してください。ピーリング後は感光性が高まり、必然的に日焼けをしやすい環境下になっているため、十分な UV 対策が必要です。毎朝、**ディプロテクション+**の約パール 2 個分を手のひらにとり、顔全体にむらなくのばします。ファンデーションを塗布する前の化粧下地としてもお使いいただけます。もちろん、市販の日焼け止めを使用していただいても結構です。
- ・1 日 1 ~ 2 回、**高濃度ビタミン C クリーム**を使用することをおすすめします。抗酸化力にすぐれ、メラニン産生を抑制します。ポストピールローションをご使用后、適量を顔全体にむらなくのばしてください。

### 治療後の注意

- ・ピーリング後の発赤やほてり感、数時間続く場合がありますが、長く続くようであれば再度冷水に浸したタオルで冷やし、低刺激性の化粧水で水分補給を十分に行い沈静させてください。
- ・2 ~ 3 日間は乾燥したり、古くなった角質が剥がれたりする場合があります。
- ・にきびの方は、膿疱部分が破裂し、悪化したようにみえますが、これはたまっていたものが排出されている過程ですので、心配はありません。
- ・薄いかさぶたができる場合がありますが、無理にこすって取らないようにして下さい。
- ・AHA ソープは使用しないでください。

### 治療後 1 週間のケア

- ・術後 1 週間は直射日光を避け、外出時には必ず日焼け止めを塗布してください。
- ・アカスリ、パック、角質除去スポンジ、美容液、パーマ液、毛染めの使用を避けてください。
- ・肌をひっかいたり、強くこすったりしないでください。

### 治療後 1 週間以降のケア

- ・直射日光はできるだけ避け、外出時には必ず日焼け止めを塗布してください。
- ・過度な喫煙、寝不足、栄養不足は治療の妨げになりますので、規則正しい生活を心がけてください。